

海ごみゼロアワード

募集要項

2020年2月18日

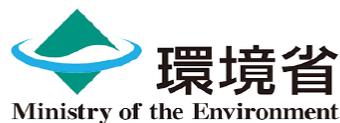
日本財団

このアワードは、

日本財団 海と日本プロジェクト「Change for the Blue」

環境省 「プラスチック・スマート」キャンペーン

の共同事業の一環として進めています。



1. 事業の目的と趣旨

近年、海洋ごみ等による海洋環境の汚染が進行し、生態系や人への影響についても懸念されており、我が国そして国際社会において、対策を積極的に行うことが急務となっています。

海に囲まれ、約3万kmの海岸線を有し、約447万平方kmと世界第6位の広さの領海及び排他的経済水域を有する海洋国である我が国は、そうした問題に対してリーダーシップを発揮し、問題提起をしながらさまざまな課題の解決に対するモデルを国際社会に発信していくことが望まれています。

日本財団では、2016年から推進している『海と日本プロジェクト』の基盤を活用しながら、産官学民が連携したオールジャパンで海洋ごみ対策に取り組む新たなプロジェクト『Change For The Blue』を、2018年11月に発足しました。

また、環境省では、2018年10月から、ポイ捨て撲滅を徹底した上で、不必要なワンウェイのプラスチックの排出抑制や分別回収の徹底など、“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進する「プラスチック・スマート」キャンペーンを展開しています。

こうした動きをきっかけに、昨年2019年に日本財団と環境省は共同事業として、海洋ごみ対策に関して全国から優れたモデルとなるような取組を募集・選定する、「海ごみゼロアワード2019」を実施し、2019年6月に開催された「海ごみゼロ国際シンポジウム」にて受賞者の表彰と、取組日本の取組を世界に発信しました。

今回の海ごみゼロアワードでは、海洋ごみ対策のさらなる進化と展開を目指し、全国から優れたモデルとなるような取組・アイデアを募集します。

海洋ごみ対策の活動を行っておられる企業、公共団体、NPO・NGO、地方自治体等の皆様におかれましては、本アワードに奮ってご応募くださることを期待しております。

2. 募集部門及び内容

海洋ごみ対策は、産官学民の多様なセクターが連携しオールジャパンで解決に取り組むべきことであり、以下の2部門を募集部門として設定し、企業・研究機関、NGO・NPO、地方自治体・個人の海洋ごみ対策の取組を募集します。自薦他薦ともに受付いたします。

① アクション部門

海洋ごみ問題に対して、効果的な活動を継続的・発展的に展開し、かつその功績が顕著であると認められる実践的活動や普及啓発等の取組み

② イノベーション部門

海洋ごみの円滑な処理及び発生抑制において、革新的かつその功績が顕著であると認められる技術や製品開発等を中心とした取組み

3. 表彰内容

① 表彰の種類

「2. 募集部門及び内容」で示した2部門ごとに、以下の賞の受賞者を、「4. 選定方法及び審査基準」に基づき選定します。

- 最優秀賞 1者
- 環境大臣賞 各部門1者・計2者
- 日本財団賞 各部門1者・計2者

② 表彰の方法

受賞者には、個別に通知を行うとともに、以下の方法で表彰します。

- 日本財団及び「海と日本プロジェクト」のウェブサイトでの発表
- 環境省「プラスチック・スマート」キャンペーンのウェブサイトでの発表
- 授賞式での表彰
- プレスリリースでの報道関係者への発信

③ 奨励金

- 最優秀賞 金額 100 万円
- 環境大臣賞 各部門
- 日本財団賞 各部門

4. 選定方法及び審査方針

応募された取組について事務局にて整理を行った後、学識経験者を含む海洋分野等の専門家で構成された海ごみゼロアワード審査委員会に諮り、以下の審査方針に従って、受賞者を選定します。なお、公募締切後、必要に応じて、応募内容についてヒアリングを実施します。

<審査方針>

- ① 先進性・先駆性
 - ・海洋ごみ等の円滑な処理及び効果的な発生抑制の取組として、先進的・先駆的な内容、取組等があるか
- ② 独自性
 - ・海洋ごみ等の円滑な処理及び効果的な発生抑制の取組として、他では見られない独自の取組等があるか
- ③ 実現可能性・波及性
 - ・取組が非現実的、または一過性のものにならないための仕組み・工夫を有するか。同様の取組が広く波及していく可能性が大きいのか
- ④有効性
 - ・海洋ごみ等の円滑な処理及び効果的な発生抑制の効果の把握・評価を行っており、客観的に大きな効果を有することが明確になっているか

5. 公募事業の進め方

本公募事業は、以下の順序・内容・スケジュールにて実施予定です。

2月18日 ～5月13日	海洋ごみ対策の取組の募集
5月～6月（予定）	審査委員会による審査・受賞者決定・審査結果発表

6. 応募方法

(1) 応募期限

5月13日（水）17:00 まで（必着）に以下の方法で応募してください。

(2) 応募方法

以下の3つの方法で応募することができます。

① 申請書を郵送

申請書（別紙様式）に必要事項を記入の上、以下の応募書類提出先に郵送ください。参考資料（紙の資料のみ）の同封も可能です。

② 申請書をメール送付

申請書（別紙様式）に必要事項を記入の上、メール添付で送付してください。適宜、参考資料を別添することも可能です。

※提出先アドレス E-mail : umigomi-award@satoyume.com

※電子データ（PDF ファイル等に変換して頂く必要はありません。マイクロソフト社 Word ファイルのままでご提出ください

※メール送付の際は、件名を「海ごみゼロアワード 申請書送付」と表記ください。

③ アワードの特設 WEB サイトの応募フォームに申請書をアップロード

海ごみゼロアワードの特設 WEB サイトの応募フォームに、申請書（別紙様式）に必要事項を記入の上アップロードしてください。

※特設 WEB サイト URL http://uminohi.jp/umigomizero_award2020/

※ご応募頂いた取組のうち、環境省「プラスチック・スマート」にまだご登録頂いていないものについては、ご希望に応じて、事務局にて登録手続きをし、「プラスチック・スマート」のウェブサイトに掲載・情報発信をさせて頂きます。

(3) 応募、審査における必須要件、留意事項

下記の項目を満たすものを選考対象とします。

- ・日本国内での活動・取組であること（海外のみの活動は審査対象外となります）
- ・申請書のすべての項目に必要事項が記入されていること

- ・申請書データはマイクロソフト社 Word ファイル、文字サイズ 10pt 以上、計 10 ページ以内、10MB 以内の容量であること
- ・別添付の参考資料は 1 点まで、10MB 以下であること
- ・別添付の参考資料は書類であること（資材サンプル、DVD 等は審査対象外となります）

(4) 応募書類提出先及び問い合わせ先

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-16 市ヶ谷 KT ビルⅡ 9 階

株式会社さとゆめ内 海ごみゼロアワード事務局

担当：村上、加藤

Tel : 03-5275-5105 Fax : 03-5357-1514 E-mail : umigomi-award@satoyume.com

※電話でのお問い合わせ時間は、10:00～18:00 です。

※メールでのお問い合わせの場合、件名を「海ごみゼロアワード お問い合わせ」と表記ください。

以上